

知立市議会モニター懇談会での意見及び対応案一覧

と き：令和4年3月19日(土)午前10時から11時45分

場 所：知立市中央公民館小会議室

参加者：岩城むつみ、下阪将三、大野心一、泉敏文、久世泰男、村井弘二、中野智基、三宅守人、那須幸子、石川智子、澤田課長

議題	モニター意見	対応案
市議会モニター制度について	<ul style="list-style-type: none"> ・モニター会議は議会制度や運営を議論する場と言われるが、議会制度・運営と政策との区別がしづらい。 ・モニターからの個別意見に対する回答がない。反応がないとモニターのやりがいがない。議会報告会ではできている(回答を後日HPに掲載など)のに、モニターの意見に対しては何故出来ていないのか。 ・モニター制度は1年を通して不安定な運営であったと感じている。モニターに対して何をやるかのかが説明不足。モニターは各々考えを持って参加している。しっかりとした説明を行い理解していただく事が必要。活動の範囲はどこまでか、何が求められているのかを明確にすること。 ・モニター会議は政策討論する場ではないが、各モニターの自由意見を聞く場ではあるべき。 ・女性のモニターを増やすべき 	<ul style="list-style-type: none"> ・モニターの皆さんへの制度説明を丁寧に行います。まずは、第1回モニター会議の時に、1年間の活動スケジュールとモニターに求める活動の内容・範囲をしっかりと説明します。 ・モニターからいただいた意見は議会改革特別委員会等で検討し、その結果を都度ホームページにて公開していきます(ただし、政策・施策や議員個別への意見は除く)。 ・モニター会議とは別に、モニターと議員との自由闊達な意見交換の場として、モニター懇談会を開催します。 ・女性モニター増加に努力していきます。
議会全体	<ul style="list-style-type: none"> ・議会は堅苦しく感じる。そのハードルを下げるには、オンラインも良いが、実際にお越しいただき、見て聞いていただくことが議会への関心を高めるのには重要ではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・議会情報の発信方法として知立市公式LINEや町内会回覧板を引き続き活用し、より多くの市民に情報提供をできるように努めます。 ・傍聴された方からいただいたご意見とその対応等の回答をHPに掲載していきます。
一般質問、本会議・委員会質疑	<ul style="list-style-type: none"> ・質問内容が事前に分かれば、興味のある人は議場へ足を運んでいただけたらと思う。事前に質問内容がわからないと、時間の都合もあり、足が向かない。 ・一般質問内容の見直しが必要ではないか。質問の深掘りが足りない。このことが議会へ興味持てない理由の一つではないか。 ・議会として市政調査が不足していないか。各委員会は、市民が疑問に思っていること、知りたいことをしっかり把握し、当局との議論を深めていくべき。 	<ul style="list-style-type: none"> ・議会に上程された議案等は事前にHPに掲載しているため、質問者が質問予定の議案番号を通告することで内容等を把握していただくことは可能な状況ではあります。HPに事前掲載されていることの周知、より分かりやすい掲載方法について研究していきます。あわせて、本会議質疑の内容を早く周知が可能か議員間で協議していきます。 ・議員個人のスキルアップ、加えて各委員会での議論をより深いものにするため、議員研修の充実、強化を研究していきます。 ・委員会ごとに懇談会の実施を調査・研究していきます。
傍聴席での資料提示	<ul style="list-style-type: none"> ・傍聴席以外での資料提示は検討しているか。議員控室での傍聴時など。 ・プロジェクターが眩しかった。背景の色に配慮を 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在は、感染症対応として傍聴席の席数を減らしているため、傍聴席が満席の時には特例として議員控室等のモニターで視聴していただいています。昨今、感染状況も収束傾向であることから、まずは傍聴席の席数を通常時の状態に戻し、議場から直接会議の傍聴ができるようにします。 ・明るさの調整は、資料掲示用iPadのNight Shift機能を活用しています。
広報広聴	<ul style="list-style-type: none"> ・市議会だよりにアンケートを載せるべき ・モニターからの意見に限らず、市民から質問があった際には、HPに公開していくべき。そのやりとりが公開されると、自分の意見がきちんと届いていると感じ、議会への関心が高まる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市議会だよりに「議会へのご意見・ご質問は常に提出していただくことができる」旨の案内を掲載することを検討します。 ・いただいた意見はその都度検討し、その回答をHPに掲載していきます。
本会議等オンライン配信	<ul style="list-style-type: none"> ・まずは、議場での傍聴者を増やすべき。議場に行かなくて済むとなると、議会運営等に対するフィードバックが得られないのではないか。 ・傍聴は会場の状況や、質問者及び答弁者の雰囲気を感じることが良い。オンラインでは得られないものがある。 ・現場で傍聴することは非常に大切。会議休憩中の議論の傍聴も貴重な体験であった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・オンライン配信の研究を続けるとともに、世代ごとに配慮した傍聴環境構築も調査していきます。 ・傍聴人数が増えるように会議の開催案内等の周知方法を調査・研究していきます。